

-古河公方公園- 公園だより



2020年5月号

【発行】

(一財)古河市地域振興公社
古河公方公園(古河総合公園)
茨城県古河市鴻巣399-1
電話0280-47-1129

■花桃の管理 ~病害虫から花桃を守っています~

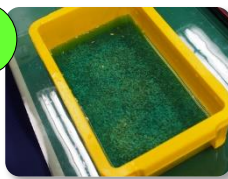
■公園の名物だけに留まらず、古河市の代名詞となっている花桃ですが、病害虫に弱いので、特に気を付けて管理しています。病害虫の防除は、害虫や病気の種類に合わせて数種の薬剤を混合するなどして、適切な時期に散布します。



▲薬剤散布の様子

■田植えに向けて・・・

■新型コロナウイルスの影響に伴い、ホツケ田での米作りを中心とした「どろんこクラブ」の活動も中止となりましたが、田んぼの維持と景観のため、職員にて米作りを行うこととしました。まずは種籾を薬剤に浸し、その後は水に浸して発芽させ、苗箱に移し育苗しています。



■園内トピックス

- ①破損していた園内のベンチを更新しました。伐採した樹木を再利用した、シルバーさんのお手製です。
- ②スズメバチの姿を見かけるようになったため、生息地域トラップを仕掛けました。



■主な害虫はアメリカシロヒトリ、コスカシバの他、モモハモグリガ、クビアカツヤカミキリなどで、病気については縮葉病やせん孔細菌病があります。特に昨年寄生を確認した「クビアカツヤカミキリ」は、その繁殖力から全国で桜の被害が広がっており、環境省により特定外来生物に指定されています。公方公園では花桃と桜に被害が出ているため、毎日点検を行い、早期発見による薬剤処置と成虫の飛散防止対策を徹底しています。



挽き肉状のフラス(木くずと糞)が寄生のサイン



幼虫が食い進んだ穴に薬剤を注入

幼虫が見つかることも



成虫に羽化しても飛散しないようネットがけ

■修繕工事■



4月初旬の強風で破損した管理棟屋根(西側)について、経年劣化部も併せて修繕を行いました。

●公園の利用制限について●

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下の通り公園の利用を一部制限しております。ご理解の程よろしく申し上げます。

- ・行為許可(バト占有、火気使用)・有料施設(展示室、野外ｽｰﾝ)
 - ・休憩室 ※休憩室奥の親子ルーム(授乳室・おむつ替えベッド)利用については、個別に対応いたします。窓口へお声掛けください。
- ※期間は5/31までの予定ですが、延長となる可能性もございます。

【各種イベント中止のお知らせ】

■以下の公園主催イベント等は、新型コロナウイルスの影響により中止といたしました。

- ①第19回ふるさと古河新茶まつり
- ②ハナモモの手入れ(寿星桃の摘果)

●新型コロナウイルス関連のお願い●

- 手洗い、咳(くしゃみ)エチケット(飛沫拡散防止)の徹底
 - 3密(密閉、密集、密接)を避ける ※ソーシャルディスタンスの確保(人との距離を可能な限り2m程度保つ)
 - 混雑時間を避ける(10時から15時頃までは人出が多くなります) ※開園時間は日の出から日没まで
- ※当面の間はバーベキューや簡易テオ等の利用はお控えいただきますよう、ご理解とご協力の程よろしく申し上げます。

○公園だよりは公式ホームページからもダウンロードできます。

古河公方公園

検索